

技術の名称

無線端末所有者識別システム

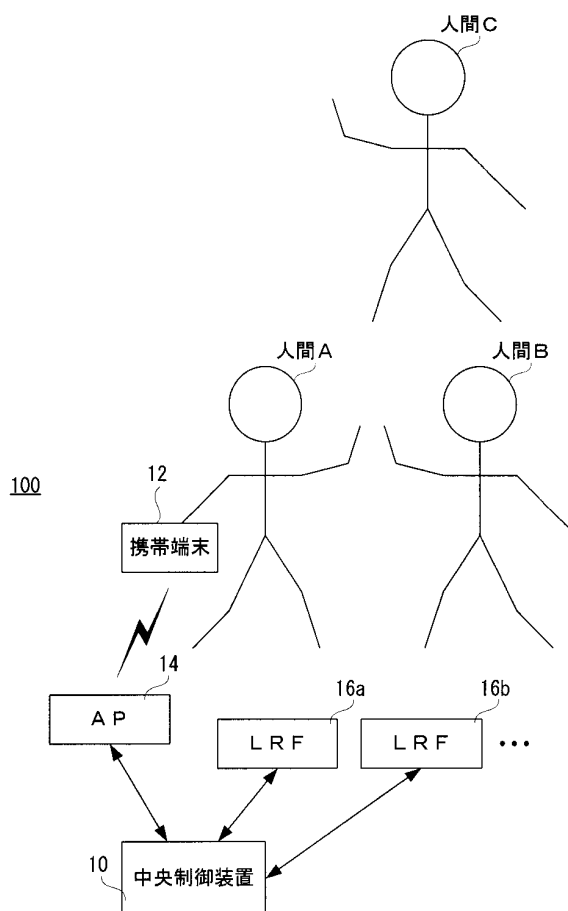
適用分野

人が大勢集まる、ショッピングセンター、博覧会場、イベント会場、工場、美術館、博物館、など

- 目的 既存のインフラを用いて大勢の人の中から無線端末の所有者を識別する。
- 効果 本発明は、人間の位置と無線通信の電波強度とに基づいて無線端末の所有者を識別できるので、新たな無線通信用の設備を設置することなく、既存のインフラを用いることができ、コスト面での負担が少なくなり、汎用性が高い。

- 技術概要、特記事項、図など

レーザレンジファインダLRF16によって複数の人間A、B、CのそれぞれとアクセスポイントAP14との距離を算出と共に、AP14と人間Aが所有している携帯端末との通信電波強度を測定し、それぞれの距離と電波強度とから、無線端末の所有者を推定する。



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 所有者識別システム

登録番号

出願番号 : 特願2009-083957

出願日 : 平成21年 3月31日

公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp